

# AFC

2023年度 葵橋ファミリー・クリニック

## 教育・研修プログラム

### ～ ご案内 ～

葵橋ファミリー・クリニックは、1953年に米国のソーシャルワーカー ドロシー・デッソーによって創設されました。1980年に社団法人として認可され、個人や家族に対してカウンセリングを行なうとともに、対人援助の専門家を育成、訓練することによって地域の福祉の推進を図ることを目指してきました。そして2012年4月より機関の公益性が認められ「公益社団法人」に移行認定されました。

今年度も過去の実績と経験を生かして、教育・研修プログラムを計画いたしました。「基礎講座」「専門講座」は心理、福祉、医療、教育などの対人援助の現場で仕事をしている方、あるいは対人援助の専門家を目指して勉強している方を対象としています。「教育講座」は関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。また個人で学びたい方は個別にスーパーヴィジョンやコンサルテーションを受けていただけるよう目的に応じて研修していただけるプログラムを用意いたしました。

今年度もコロナ禍の中、密にならないような会場設定をし、感染症対策を徹底して、安心して受講していただけるよう配慮して開催します。

(コロナのための京都府建物制限解除の指示があり次第定員は増える可能性があります。)

対人援助職の我々にとっては、日々研鑽を積んでいくことが必要不可欠なことであります。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。



公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町376

TEL (075) 431-9150 FAX (075) 431-9158

http : //www.kyoto-afc.jp

# 対人援助の基礎講座

ソーシャルワーク、ケアマネジメント、スクールカウンセリング、カウンセリングなどの対人援助において、援助はクライアントと援助者との人間関係を基礎として成り立ちます。

そのためには、援助者自身が、自分と適切に向かい合い、心身の健康を維持することが不可欠です。その視点から、心身維持の一つの方法である「気功」を講座として開催します。

## I 対人援助家のための気功 自分の身体とつながる（全3回）

### 目的・内容

対人援助職には、当然のことですが豊かな「対人関係能力」が求められます。しかし、「対人関係能力」を養うには、他者とたくさん関わることだけが重要なのではなく、自分自身と深く関わることも大切であるということをご存じでしょうか。「関係性」を通じて、被援助者のみならず、援助者自身も相互に変容する「場」を創造し、維持していくことが私たちの専門性の根幹です。そういった「場」を整えるためには、自分自身の持ち味、自分自身の可能性に深くかかわり、自分自身を豊かな変容の「場」のもっとも大切な要素として活用することができるようになることが求められます。

この講座では、自分自身と深く関わり、自分自身を豊かな変容の「場」とするための技術を気功を通して学びます。本講座でご紹介する気功は、現代気功の父ともいわれる胡耀貞が整理した「胡耀貞静動気功」を基本にした中国の伝統気功のエッセンスにつながる気功です。内奥に眠っているエネルギーを少し開放し、リフレッシュできればと思います。たっぷり丁寧に実習していきますので、初めての方でも無理なく取り組んでいただけます。

### 日程

	日時	テーマ
第1回	2024年2月4日(日) (13:30~16:30)	気功体験 その一 私たちの身の回りの気の流れ、私たち自身の身体のなかの気の流れに気づき、味わいましょう。胡耀貞静動気功の丹田築気功を学びます。
第2回	2024年2月12日(月・振休) (13:30~16:30)	気功体験 その二 心身が一つにまとまり、この世界とつながる結節点、それが丹田です。丹田の感覚を養いましょう。胡耀貞静動気功の丹田築気功を学びます。
第3回	2024年2月23日(金・祝) (13:30~16:30)	気功体験 その三 気功状態に深く分け入ることで、身体のリラクセーションと脳の深い休息を体験する手がかりをつかんでもらいたいと思っています。胡耀貞静動気功の丹田築気功を学びます。

### 講師

濱野 清志 (京都文教大学 臨床心理学部教授/臨床心理士)

1956年神戸生まれ。京都大学法学部、教育学部を卒業し、大学院で故河合隼雄先生の指導のもと心理療法の訓練を受ける。臨床心理士。教育学博士。気功は1993年よりはじめ、気功の指導員を務め、現在も京都で会を主宰している。

### 受講料

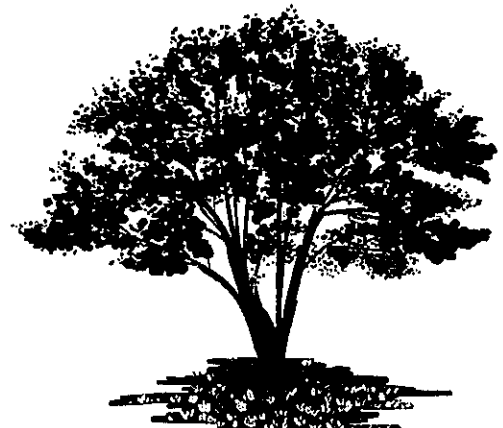
一般 15,000円 AFC会員・学生 12,000円

定員 20名

### 会場

ハートピア京都 4階 第5会議室

\* 気功は継続が大切です。毎年開催する予定です。



# 対人援助の専門講座

今年度も、臨床の現場で修得が難しいとされている「ウェクスラー式検査」「バウムテスト」「ロールシャッハ・テスト」を学んでいただけるように専門講座として開催いたします。例年好評をいただいている心理臨床の現場で必要な「みたて」についての講座を、今年度はじっくりと学べるよう2回に分けて開催します。また今年はロールシャッハ・テストの基礎的な理解を改めて深めるべく「ロールシャッハ・テストおさらい講座」を開催します。どの講座も臨床現場で専門性の高い講師による講座です。「個人コンサルテーション・スーパーヴィジョン、教育分析も例年通り開催します。どの講座も専門性を高めるように継続して行なっていますが、今回はじめて受講される方も安心して参加していただけます。

★専門講座（Ⅰ～Ⅶ）を二講座以上（ただし各講座全回参加者のみ対象）受講される方には、  
一講座につき2,000円の割引があります。

## Ⅰ 心理臨床における「みたて」の技術（全2回）

### 目的・内容

クライアントにより良い援助を提供するため、私たちはまず「みたて」ということを考えます。「みたて」とは、クライアントと初めてお会いしたとき、その方の問題状況をできるかぎり全体的に把握すること、そして私たちに何が提供できるか、できないか、提示できるようにすることです。その後の支援の成否は、この時の「みたて」の質に大きく左右されるといっても過言ではありません。

なかでも、クライアント自身が自分自身の抱える課題とどのように向きあい、関わるることができる力を持っているのか、そのクライアントの力を把握し、活かすことが「みたて」の中核となります。この理解に応じて、クライアントの質の良い自我を育てていく支援をすることとなるわけです。そのために、クライアントの自我がどのような機能水準にあるのか、そこをしっかりと把握することが必要です。

精神分析的心理療法が培ってきた病態水準議論を手掛かりに、自我の機能水準を包括的に捉え、プロセス指向心理学やユング心理学、トランスパーソナル心理療法の視点なども加味して、そのポイントを整理しているのがプロフェッショナル・サイコセラピー研究所の富士見ユキオさんと岸原千賀子さんです。本講座でも、彼らが培ってきた知恵をみなさんと共有し、さらに発展的に現場で臨床を行う者に役立つ視点をたくさん提供できればと思っています。

今年は、2回に分けてよりじっくりと、できるだけ多くの事例を入れ込んで、皆さんの日常の臨床につながりやすいお話をします。

### 日程

	日	時
第1回	2024年3月 3日(日)	10:00~16:00
第2回	2024年3月24日(日)	10:00~16:00

※各回、日本臨床心理士資格認定協会のワークショップ（短期型研修会）として承認されていますので、研修ポイントを取得できます。

### 講師

濱野 清志（京都文教大学 臨床心理学部教授／臨床心理士）

1956年神戸生まれ。京都大学法学部、教育学部を卒業し、大学院で故河合隼雄先生の指導のもと心理療法の訓練を受ける。臨床心理士。教育学博士。京都文教大学で心理職の養成に携わり、築橋ファミリー・クリニックでは「対人援助家のための気功」講座を担当している。

### 受講料

一般 25,000円 AFC会員・学生 22,000円

### 定員

36名

### 会場

ハートピア京都 4階 第5会議室

## Ⅱ 発達の見点を味わうーウェクスラー式検査の基礎を学ぶー(全3回)

### 目的・内容

発達検査を中心に据えてご一緒に考えていく講座です。ウェクスラー式（WISC-IVとWAIS-III・IV）を今回も取り上げます。

下位項目ひとつひとつの意味合い、検査場面での検査者の視点などの基礎から、検査結果を立体的なその人の在りようにどうつなげていくかを、ともに味わいたいと思います。検査結果を支援につなげ生かしていくこと・ご本人（あるいは保護者や周囲の方々）とともにどのようにその結果を引き受け抱えていくかなど、検査ひとつの周囲には外せない作業がたくさんあります。この講座では「検査」の基礎を学ぶことを中心に、「検査」が被検者の方にとって出会えてよかったものとなるために、どのように生かしていくことができるか。そこをご一緒に考えていくことを、一番の主眼に据えていけたらと思っています。

既にこの検査を実施されている方にも、ご自身の、検査を巡る臨床を見つめなおす機会としてご一緒いただけるかと思えます。

### 日程

	日時	テーマ
第1回	2023年9月18日(月・祝) (13:00~17:00)	ウェクスラー式の基礎① 検査を知る～下位項目ひとつひとつを見る
第2回	2023年10月 8日(日) (13:00~17:00)	ウェクスラー式の基礎② 検査を知る～下位項目ひとつひとつを見る / 検査結果を読む～検査を立体的に見る
第3回	2023年10月 29日(日) (13:00~17:00)	ウェクスラー式の基礎③ 検査結果を読む～検査を立体的に見る / 検査結果からなにを読み取るか～事例から学ぶ

※専門講座Ⅱ・Ⅲ（ウェクスラー式検査／基礎編・事例編）を併せて受講の方は、日本臨床心理士資格認定協会の定例型（継続型）研修会として承認されていますので、研修ポイントを取得できます。

### 講師

福永 友佳子（「こころの臨床オフィスれんげ」／臨床心理士）

主に大学付属の外来機関・心療内科・小児科現場にて心理療法に携わってきた。

特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

### 受講料

一般 30,000円 AFC正会員・学生 27,000円 定員 20名

### 会場

ハートピア京都 4階 第5会議室 (9/18・10/8) / 3階 視聴覚室 (10/29)

## Ⅲ 発達の見点を味わう【事例編】ーウェクスラー式検査の実際ー(全3回)

### 目的・内容

発達検査を中心に据えた「事例検討」を通して一緒に考えていく講座です。ウェクスラー式（特にWAIS-III・IV、WISC-IV）の事例を通して、下位項目ひとつひとつの反応から浮かび上がってくるもの、数値から汲み上げていけるその被検者の方の形など、検査結果を総合的に、立体的なその人の在りようにどうつなげていくか、をみなさんで考えていきます。どのように発達検査が、被検者（や周囲）の方が「自分（あるいは子）と出逢える契機となりえるか」を事例から味わいたいと思います。

（\*このコースでは事例をご提供くださる方を募ります。）

### 日程

	日時	テーマ
第1回	2023年12月 17日(日) (13:00~17:00)	事例検討に向けて／事例から学ぶ①(事例検討)
第2回	2024年 1月 14日(日) (13:00~17:00)	事例から学ぶ②(事例検討)
第3回	2024年 2月11日(日) (10:00~14:00)	事例から学ぶ③(事例検討)

※専門講座Ⅱ・Ⅲ（ウェクスラー式検査／基礎編・事例編）を併せて受講の方は、日本臨床心理士資格認定協会の定例型（継続型）研修会として承認されていますので、研修ポイントを取得できます。

### 講師

福永 友佳子（「こころの臨床オフィスれんげ」／臨床心理士）

主に大学付属の外来機関・心療内科・小児科現場にて心理療法に携わってきた。

特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

### 受講料

一般 30,000円 AFC正会員・学生 27,000円 定員 20名

### 会場

ハートピア京都 3階 視聴覚室 (12/17) / 4階 第5会議室 (1/14・2/11)

## Ⅳ ロールシャッハ・テスト — 入門編 — (全6回)

### 目的・内容

ロールシャッハ・テストの初心者の方、あるいは基礎をしっかりと学びたい方を対象とした講座です。実施法およびスコアリングをしっかりと身につけると共に、臨床現場で役立つ、生き生きとした解釈が描けるようになるための基礎を学ぶことを目的としています。

本講座では包括システムによる実施法、コード化（スコアリング）、解釈の基礎までを学びます。また、その後の「応用編」へと理解がつながるように、クロッパー法にも適宜触れていき、包括システムとクロッパー法の考え方の違いについても学んでいきます。

ロールシャッハ・テストが実施でき、クライアントの特性をつかんだ報告書が書けることは、どのような臨床領域においても大変役に立つものです。この機会に是非学んでいただけたらと思います。3時間をかけてじっくり学べる講座です。

### 日 程

	日 時	テーマ
第1回	2023年 7月 1日(土) (10:00~13:00)	オリエンテーション(テストの特徴および実施法を学ぶ) ロールシャッハ・テスト体験(簡単なロールプレイ)
第2回	2023年 8月 5日(土) (10:00~13:00)	反応領域と決定因子の説明と練習
第3回	2023年 9月 2日(土) (10:00~13:00)	形態水準、発達水準、反応内容の説明と練習 形式分析の基礎について説明
第4回	2023年10月 7日(土) (10:00~13:00)	特殊スコアについて説明と練習 継起分析の基礎について説明
第5回	2023年11月11日(土) (10:00~13:00)	ロールシャッハ・テストの演習 (ロールプレイなどを通じて実施法とスコアリングを身につける)
第6回	2023年12月 2日(土) (10:00~13:00)	事例検討(受講者の素材をもとに)

参考文献：ロールシャッハ・テスト実施法、ロールシャッハ・テスト解釈、ロールシャッハ・テスト形態水準表（高橋雅春ら、金剛出版）

### 講 師

中尾 文彦（やまと精神医療センター／臨床心理士）

適応指導教室や大阪市の警察署で心理判定員として勤務した後、平成18年よりやまと医療センターにて心理療法士として勤務。現在、同センター医療観察法病棟の心理業務に従事。

### 受講料

一般 35,000円 AFC会員・学生 32,000円

定 員 10名

### 会 場

夔橋ファミリー・クリニック 研修室

\*この日程で参加できない方には、個別で学ぶ機会があります。

### 講 師

田中 恭介・大橋 佳奈（夔橋ファミリー・クリニック カウンセラー／臨床心理士）

### 受講料

1回1時間 6,600円（但し初回は8,800円） 随時お申し込みください。  
ただし、片口法で学びます。

## V ロールシャッハ・テスト — 総合的な講義 —

### 目的・内容

ロールシャッハ・テストの事例を検討するのに必要な知識を確認するために今年度はおさらい講座を実施します。スコアリングの基礎知識、そしてスコアリングを事例に即して豊かな解釈を展開していくために必要な基礎知識をおさらいします。特にスコアリングそのものの持つ意味を理解し、サイコグラムを有意義に読み取れるようにおさらいし、役立つ所見が書けるよう、日頃の臨床場面に応用できるような視点を学びます。クロッパ法を基本としますが、片口法、阪大法、包括システム等どの方法でも学んでいただける講座です。

**日 程** 2023年9月24日(日) (13:30~18:30)

※日本臨床心理士資格認定協会のワークショップ(短期型研修会)として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

**講 師** 山本 昌輝 (立命館大学名誉教授/臨床心理士)

教育委員会、精神科診療所で臨床活動に従事。ロールシャッハ・テストではクロッパ法を採用。そこに対象関係論的思考を加味して、臨床現場で生きてくる解釈法を展開。

**受講料** 一般 12,000円 AFC正会員・学生 10,000円 **定 員** 20名

**会 場** ハートピア京都 3階 視聴覚室

## VI ロールシャッハ・テスト — 応用編 — (全3回)

### 目的・内容

この講座では、ロールシャッハ・テストを単に検査学としての知識を学ぶのではなく、検査場面からひとつの心理療法場面を想定することで可能になってくる多層的で臨床的なアプローチを学びます。具体的には、精神分析理論・対象関係論を機軸にロールシャッハ・テストによる心理アセスメントの実践的手法について、事例を通して学習します。実際に臨床場面で生きた知見が得られる目的で実施します。投影法は多くの事例に接することでしか学べません。いろいろな事例に接する良い機会になります。

ロールシャッハ・テストを学びたい方はもちろん、心理療法を深く学びたい方もご参加ください。生き生きとロールシャッハ・テストの面白さを学んでいただける講座です。クロッパ法でのスコアリングですが、片口法、阪大法、包括システム等、どの方法でも学んでいただける講座です。

### 日 程

	日 時	テ マ
第1回	2023年10月1日(日) (13:30~18:30)	事例検討に向けて/事例検討I
第2回	2024年1月28日(日) (13:30~18:30)	事例検討II、III
第3回	2024年2月25日(日) (13:30~18:30)	事例検討IV、V

※各回、日本臨床心理士資格認定協会のワークショップ(短期型研修会)として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

**講 師** 山本 昌輝 (立命館大学名誉教授/臨床心理士)

教育委員会、精神科診療所で臨床活動に従事。ロールシャッハ・テストではクロッパ法を採用。そこに対象関係論的思考を加味して、臨床現場で生きてくる解釈法を展開。

**受講料** 一般 35,000円 AFC正会員・学生 32,000円 **定 員** 20名  
(各回参加も可能。1回 一般 12,000円 AFC会員・学生 10,800円)

**会 場** ハートピア京都 4階 第5会議室

## VII バウムテスト・事例検討（全3回）

### 目的・内容

一本の木に投影されたその人を、どのように感じ、どのように理解するか？バウムテストを描き手の役に立てるよう  
に実施するためには、物事を多面的に見る柔軟性、受容・共感能力を深めることが大切です。今年度は実際のバウ  
ムテストの事例をじっくり検討することにより、人間の深層心理が描かれた木にどのように表現されるのか？初心者  
から経験豊かな方までの臨床の感性を広げ、高めることを目指します。この研修は、参加者からの事例提供を募集し  
ます。

### 日 程

	日 時	テ ー マ
第1回	2023年10月 9日(月・祝) (13:00~16:00)	事例検討に向けて／事例検討Ⅰ
第2回	2023年11月23日(木・祝) (13:00~16:00)	事例検討Ⅱ
第3回	2023年12月24日(日) (13:00~16:00)	事例検討Ⅲ

### 講 師

青木 健次 (京都大学 名誉教授)

学生相談の現場で臨床活動の実践に長年従事。バウムテストがもっている本質を的確に捉える  
ことにおいての第一人者。幅広く、深い知識を持ち、独自の感性の持ち主。

### 受講料

一般 23,000円 AFC正会員・学生 20,000円

定 員 20名

### 会 場

ハートピア京都 3階 視聴覚室

## VIII 個人コンサルテーション・スーパーヴィジョン・教育分析

### 内 容

個別のケースや心理査定に関するコンサルテーション、スーパーヴィジョンを必要に応じて行います。

### 日 程

受講者の申し込みに応じて随時予約

### 講 師

葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー (臨床心理士)

### 受講料

1回1時間 6,600円 (但し初回は8,800円)

### 会 場

葵橋ファミリー・クリニック 面接室

## 教育講座・派遣事業・その他の事業

### 教育講座

只今準備中のため、詳細が決まり次第、別途ご案内致します。

### 派遣事業

#### 講師派遣

葵橋ファミリー・クリニックでは、各職場や組織のニーズに合わせた研修会の講師を派遣します。  
家族の問題、学校での問題、職場における問題、法律問題、こころの健康など幅広いテーマの講演会、  
セミナー、職員研修会に応じます。心理臨床、社会福祉、精神医学、法律などの専門分野の講師陣がそ  
ろっています。詳細は葵橋ファミリー・クリニック事務局までお問い合わせ下さい。

葵橋ファミリー・クリニックでは、他機関から依頼を受けて相談業務や研修会を行なっています。

(委託を受けている主な機関)

- ・京都市行財政局 (京都市職員のためのハラスメント相談)
- ・京都市児童相談所 (児童虐待保護者カウンセリング)
- ・公益社団法人京都犯罪被害者支援センター (犯罪被害者のためのカウンセリング)
- ・京都府家庭支援総合センター (DV被害者のためのカウンセリング)
- ・警察職員皇宮警察支部 (職員及び配偶者のメンタルヘルスカウンセリング)
- ・京都市子ども若者はぐくみ局 (民間社会福祉施設職員メンタルヘルス相談)
- ・京都市立芸術大学 (キャンパスハラスメント相談)
- ・独立行政法人京都市立病院機構 (職員のためのハラスメント相談)
- ・日本聖公会京都教区 (教会、関連学校・諸施設におけるハラスメント相談窓口)
- ・京都市子どもはぐくみ室 (子どもはぐくみ室相談員のためのスーパーヴィジョン)
- ・大学院 (大学院生のための個人スーパーヴィジョン)
- ・地方独立行政法人京都市産業技術研究所 (職員のためのハラスメント相談)
- ・公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 (職員のためのハラスメント相談)

## 教育・研修プログラム申し込み要項

### 申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、メールのいずれかにて事務局宛にお申込み下さい。ホームページの「AFC研修申込フォーム」からもお申込み頂けます。

定員になり次第締め切らせていただきます。受講料は郵便振替にてお支払い下さい。振込み領収書をもって参加証にかえさせていただきます。尚、所属機関宛の領収証が必要な場合は、その旨お伝え下さい。(※お振込後の受講キャンセルについては、返金いたしかねますので、ご了承下さい。)

《郵便振替口座》 01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

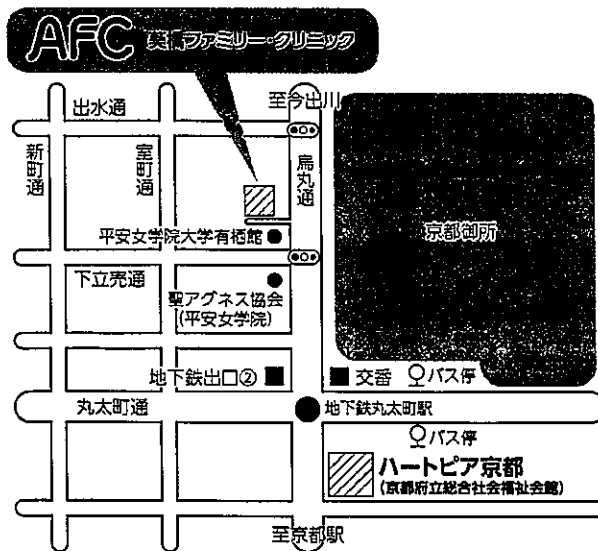
### お問い合わせ

公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック 事務局

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376

TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158 e-mail [afc.kenshu@honey.ocn.ne.jp](mailto:afc.kenshu@honey.ocn.ne.jp)

### 周辺地図



- (公社) 葵橋ファミリー・クリニック
  - ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
  - ②出口より烏丸通りを北へ徒歩約5分
- ハートピア京都
  - ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
  - ⑤出口 地下連絡通路にて会館と連結
  - ・京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車

駐車場はございませんので、お車で来所の際は最寄りの一般駐車場をご利用下さい。

### AFC会員について

当法人の趣旨とその事業目的にご賛同いただきAFC会員に登録していただいた方には、受講料割引及び年一回の教育講座が無料でご参加いただけます。会員入会等詳しくは事務局にお問い合わせください。

《年会費》 ・正会員・賛助会員 5,000円(1口)～ ・団体10,000円(1口)～





# AFC会員募集

公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

*Aoibashi Family Clinic*



葵橋ファミリー・クリニックは、1953年にアメリカ人ソーシャルワーカー ドロシー・テッソーによって創設された対人援助の専門機関です。援助を必要とする個人や家族に対して、カウンセリングを行なうとともに、対人援助の領域に関わる専門家を育成、訓練することによって地域福祉の推進を図ることを目指してきました。1980年に社団法人に認可され、非営利の法人として、利用者の負担を可能な限り軽減して事業を運営して参りました。

こうした活動が認められ、2012年4月1日、京都府知事の認定を受け「公益社団法人」に移行いたしました。過去の実績をもとに今後も専門的な援助機関として、統合的な事業活動をより一層充実させていく所存であります。公益法人としての活動は、会員の皆様のご協力を基礎として成り立っております。当法人の趣旨とその事業目的に賛同し、多くの方々に会員になってくださることをお願い申し上げます。

## 主な事業内容

### 1. 相談事業

《社会的問題に対応する心の問題、精神的な健康をカウンセリングにより援助する事業》

精神的症状、教育問題、虐待、DV、ハラスメント、犯罪被害者支援・加害者更生支援等

《個人・家族の問題に対応する精神的健康をカウンセリングにより援助する事業》

個人や家族のためのメンタルヘルス

### 2. 研修事業

《対人援助活動のための研修、人材育成及び講師派遣等事業》

対人援助の基礎講座・対人援助の専門講座・講演会・シンポジウムの開催、講師派遣等

## 会員入会のご案内

**正会員** 当法人の総会の議決権があります。皆様のご意見を反映させながら、事業運営を行っていきます。

**賛助会員** 当法人の総会での議決権はありませんが、事業運営を支援していただきます。

**会員特典** AFC研修講座の受講料割引（正会員のみ）、公開講座無料参加、AFCニュース配布等

＜年会費＞ ・個人 5,000円（1口）～ ・団体 10,000円（1口）～

＜会費振込先＞ 郵便振替口座 01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

### ＜税制面での優遇措置＞

当法人は、特定公益増進法人に該当するため、寄附者は、税制面において寄附金控除を受けることができます。

＜お問い合わせ＞ 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック事務局

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376

TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158

年度		A F C 会 員 入 会 申 込 書		No.
フリガナ 氏 名	男 ・ 女		生年月日 年 月 日 生	
会 員	正会員 ・ 賛助会員 (○印で囲んでください)		入会日 年 月 日	
住 所	〒 TEL FAX E-mail			
所 属	勤務先			
	住 所	〒 TEL FAX		
	職 種			
専門分野	1.心理 2.福祉 3.教育 4.医療・看護 5.保育 6.その他 ( )			
ご希望や 連絡事項 など	(紹介者 )			

郵便振替 01070-9-40788 公益社団法人 美橋ファミリー・クリニック  
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376  
TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158